

食品衛生ここがポイント

No.13 食品衛生責任者の役割

食品衛生責任者の資格をとってから大分経つという方、ご自分の役割を覚えていますか。なりたてで自分が何をすればいいのか分からないという方はいませんか。今回は、そんな皆さんのために、食品衛生責任者の役割についておさらいしてみましょう。

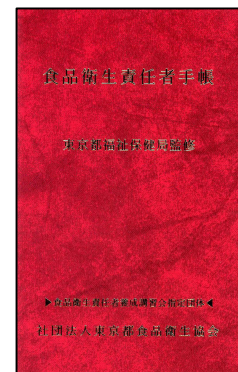
ここがポイント

食品衛生責任者は、営業者の指示に従って食品衛生上の管理運営を行います。

具体的には、

- ① 食品衛生上の危害発生防止対策が必要なときは、
営業者に対して改善するよう働きかける。
(例:手洗いの位置が悪くて使用できない場合は、
その位置を代えるように要請する。)
- ② 法律の改正などに注意して、違反のないようにする。
(昨日まで適法だったことが、今日からはダメということがあります。)
- ③ 保健所等が行う講習会を定期的に受講して、最新の食品衛生
情報を入手する。
(例:保健所が行う実務講習会に参加する。)
- ④ 従事者に対して効果的な衛生教育・訓練を行う。

以上が食品衛生責任者の役割とされています。あなたは、しっかり
職責を果たしていますか。



食品衛生責任者手帳



話は変わりますが、食品衛生責任者は、許可施設毎に原則として1名置かなければなりません。複数の店舗を1人の責任者が掛け持ちで担当することはできません。この点も確認して下さい。